

令和元年(2019年)7月11日

○オリンピック・パラリンピックのレガシーを交通網整備などの南北都市軸の強化により、臨海部のみならず区内全域に展開し、その効果を観光・交流だけでなく、産業、文化の発展につなげていきます。

2. 区民とともに進めるまちづくり

○地区の課題や特性を踏まえた適切な都市施設の配置や地区計画の策定など、区民・事業者と協働し、都市計画手法の活用を推進・誘導することにより、都市計画マスタープランに示す将来都市像の実現を図ります。

○区民・事業者・地権者等による主体的活動(エリアマネジメント)に対して支援を行い、地域の実情に即したまちづくりを支援・推進します。

3. 魅力ある景観形成

○水辺や緑、歴史的資源などの調和を図り、より質の高いまち並みの創出を誘導します。また、景観形成区民団体を支援することで地域特性を活かした景観創出に努めます。

4. ユニバーサルデザインの推進

○区民・事業者の参加によるワークショップの開催等、意識啓発の取組により心のユニバーサルデザインを推進します。

○民間建築物のバリアフリー化への支援等、ユニバーサルデザインの考えに基づくまちづくりを進めます。

施策23：良好な住宅の形成と住環境の向上

【施策が目指す江東区の姿】

多様なライフスタイルやライフステージに応じて住み続けられる、快適で安心な住まいづくりが広がっており、地域と調和の取れた住環境が実現されています。

【取組方針】

1. 多様なニーズに応じた住宅確保の支援

○住宅困窮者へ住宅情報を提供するため、居住支援協議会を通じて、福祉部門や住宅関連事業者との連携をさらに強化し、お部屋探しに向けた仕組みづくりに取り組みます。

○今後増加が予想される単身高齢者に対する公営住宅の入居者募集や民間賃貸住宅への円滑な入居支援を充実させます。

○区営住宅等の計画的な修繕や建替えを視野に入れた効率的かつ円滑な更新を行うことにより建物の長寿命化を図るとともに、バリアフリー化等の住宅性能の向上を目指します。

2. 良好な住環境の支援・誘導

○多様な世代・世帯が交流できるマンション建設の誘導や歩道状空地の確保など、より良い住環境を推進します。

○老朽化した分譲マンションをはじめ区の居住形態の中心となるマンションの管理状況を把握し、助言や必要に応じた指導をするとともに、セミナーや相談会等の啓発・相談事業の充実に取り組みます。

○アドバイザー派遣やマンション計画修繕調査費用助成等の支援事業を実施することで、住居の計画的な大規模修繕やリフォームを誘導します。

施策24：便利で安全な道路・交通網の整備

【施策が目指す江東区の姿】

道路環境の整備、南北交通など公共交通網の充実、交通安全意識の普及啓発などが図られ、全ての人にとって利便性・安全性・快適性の視点が取り入れられた交通環境が整備されています。

【取組方針】

1. 安全で快適な道路の整備

○橋梁の長寿命化及び道路の無電柱化を計画的・効率的に推進するとともに、バリアフリー化や環境負荷の低減に配慮した安全で快適な道路環境を創出します。

○老朽化した街路灯等の改修を計画的に進めるとともに、道路環境の保全を目的に維持管理を進めます。

○道路と公園・河川などとの一体整備や新たな土地利用転換による道路新設などにより、区内道路網の安全性・快適性の充実を図ります。

2. 安心を実感できる交通環境の整備

○自転車駐車場の整備や放置自転車の撤去、自転車利用環境の充実や、コミュニティサイクルの促進を図ることにより、安全かつ快適な交通環境を確保します。

○こどもから高齢者まで幅広い層に交通安全教育を実施することにより、自転車利用者等のルール、マナーの徹底を図ります。

○自転車通行空間の整備を進めることにより、駐車ルールや運転ルールの徹底、マナーの向上を図り、秩序ある安全で快適な自転車利用環境を構築していきます。

3. 公共交通網の充実

○区の南北交通の利便性を高め、南北の人的交流を活発にするため、区の都市軸上にある地下鉄8号線(豊洲-住吉間)の早期事業化を実現します。

○国や東京都、東京メトロ等と費用負担のあり方や事業主体の選定等について合意形成を進めていきます。

○区民の移動実態やニーズの変化に合わせ、交通ネットワークの充実に取り組みます。

施策25：災害に強い都市の形成

【施策が目指す江東区の姿】

地震や火災、洪水や集中豪雨などの各種災害に強いまちが実現しています。

【取組方針】

1. 耐震・不燃化の推進

○災害時における支援物資の円滑な輸送に資する緊急輸送道路沿道建築物をはじめ、住宅など民間建築物の耐震化を促進します。

○細街路の拡幅整備を進め、消防活動並びに避難動線の確保に努めます。

○北砂三・四・五丁目地区では、木造住宅密集地域の解消に向け、「北砂三・四・五丁目地区まちづくり方針」に基づく取組を着実に推進し、特に不燃化に資する道路・広場等を整備していきます。

○不燃領域率の低いその他の木造住宅密集地域については、不燃化まちづくりに対する啓発活動などを継続していきます。

2. 水害対策の推進

○雨水貯留施設・浸透施設の設置の推進や、堤防・水門等の耐震・耐水対策、下水道

幹線整備の早期実現を関係機関に働きかけるとともに、平常時から水門・排水機所等の適切な維持管理に努めます。

○水防訓練の着実な実施とともに、様々な関係機関と連携し、減災対策の強化と大規模水害対策を推進していきます。

○区民への啓発として、各種ハザードマップなどにより水害対策を周知します。

施策26：地域防災力の強化

【施策が目指す江東区の姿】

自助・共助・公助の取組により、個人の防災対策や地域における防災活動が促進されるとともに災害時の救助救援体制等が確立され、地域防災力が強化されています。

【取組方針】

1. 防災意識の向上

○江東区総合防災訓練(地域訓練)への参加を促進するとともに、訓練内容の充実に努め、区民の防災意識の向上を図ります。

○様々な媒体・手法を用いて、防災に必要な知識や準備を広く在勤(学)者・来訪者・外国人も含め周知し、自助力の向上を図ります。

○家屋や家具等による圧死から各人が命を守るよう、家具の転倒防止対策など、生存率を高める取組を働きかけていきます。

2. 地域の防災活動・救助救援体制の強化

○学校避難所運営協力本部連絡会を拠点とする地域の実情に即した災害時の体制の強化を図り、共助力の向上を図ります。

○災害協力隊の新規設立に向けた啓発活動を実施するとともに、活動に対する支援や自主防災訓練への区民参加を促進し、地域の防災意識及び技術の向上を図ります。

○災害協力隊については、町会等への加入率の低下や高齢化の進む現状を踏まえ、マンション管理組合を母体とした隊の結成を働きかけていきます。

○避難行動要支援者名簿と個別計画の作成・更新の推進及び災害時の医療体制の整備など、避難支援体制を強化していきます。

3. 災害対応力の向上

○乳幼児連れ家族や高齢者等への配慮や、質を考慮した備蓄食料、生活必需品、資機材の充実等避難所の環境整備に努めるとともに、様々な災害を想定し、避難行動や救助救援等に必要な資機材等の整備を行います。

○南部地域ほか駅前の帰宅困難者対策や多言語化・手段の複線化なども含めた災害情報伝達手段の強化などを進めていきます。

○他の自治体や医療機関との連携や、企業等との防災協定の締結、福祉避難所やボランティア活動体制の整備等、防災体制の強化を進めていきます。

施策27：犯罪のないまちづくり

【施策が目指す江東区の姿】

区民、区、関係機関が連携・協力して、犯罪被害のないまちを実現しています。

【取組方針】

1. 防犯意識の醸成と地域防犯力の向上

○特殊詐欺被害防止をはじめとする防犯に対する啓発を進め、個々の防犯意識の向上を図ります。

○防犯ボランティアリーダー研修会の開催のほか、区民・金融機関などの企業等への一層の啓発活動や、街頭防犯カメラの設置促進や防犯パトロール団体への支援を行い、地域における防犯の取組を一層推進します。

○江東区青色パトロールカーでのパトロール活動など防犯の目として区民を守る取組とともに、警察など関係機関との連携を強化し、地域全体で犯罪を寄せ付けない地域づくりを進めます。

江東区長期計画(分野別計画)＜素案＞へのご意見を
お聞かせください。(施策●番について等)
意見募集締切:7/31(水)必着

氏名	
住所	
年齢	20代以下 30代 40代 50代 60代 70代以上

※いただいた個人情報は、本パブリックコメント以外の目的には使用しません。

きりとり線

きりとり線